

支え愛・ほっとステーション 電話 03-6426-4110 FAX 03-3782-2511
(荇原第二地域センター内) 受付時間: 平日 9:00~17:00



支え愛・ほっとステーション

「ほっとサービス」をご存じですか？

「換気扇を掃除したい」「季節家電の入れ替えをしたい」、でも「自分で行うのは難しいなあ」と感じたことはありませんか？
ちょっとしたお困り事がある時に、地域のボランティアの方がお手伝いします！



利用料：30分までは200円

※30分を超えるごとに200円追加

対象：高齢者世帯、高齢者の一人暮らし、障害のある方など



☆ボランティアで対応できない場合は、他の機関や民間事業者をご紹介します。
まずは上記までご連絡ください♪

荇原消防署旗の台出張所 電話 03-3783-0119 FAX 03-3788-1478

■年末年始の救急事故をなくそう

例年の救急出場件数は7月、8月の夏期に増加し、気候の穏やかな秋にはいったん減少するものの、12月、1月の冬期に再び増加しています。

冬期に救急要請が増加する原因としては、インフルエンザ等の感染症の流行や、積雪、路面凍結による転倒等が考えられます。その他にこの時期特有の事故として、忘年会や新年会等における急性アルコール中毒や、餅を喉につまらせたことによる窒息事故等があります。

★ 餅による事故を防ぐポイント ★

- ① 餅は小さく切って、食べやすい大きさにしましょう。
- ② 急いで飲み込まず、ゆっくりと噛んでから飲み込みましょう。
- ③ 乳幼児や高齢者と一緒に食事をする際は、食事の様子を見守るなど注意を払うよう心がけましょう。
- ④ 餅を食べる時は、先にお茶や汁物を飲んで喉を潤しておきましょう。
- ⑤ いざという時に備え、応急手当の方法をよく理解しておきましょう。



■「#7119」東京消防庁救急相談センター

年末年始は救急出動が多発する時季です。急な病気やけがで「今すぐ病院に行ったほうがいいのかな?」「救急車を呼んだほうがいいのかな?」など迷った際の相談窓口として、東京消防庁救急相談センターを開設しています。

東京消防庁救急相談センターでは、これらの相談に、救急相談医療チーム(医師、看護師、救急隊経験者等の職員)が、24時間・年中無休で対応しています。

受付番号「#7119」は、携帯電話、PHS、プッシュ回線からご利用いただけます。その他の電話、または繋がらない場合、23区は03(3212)2323、多摩地区は042(521)2323からご利用ください。

イベント情報 令和2年 12月号

※この情報は
11月18日現在のものです

編集・発行
荇原第二地域センター
電話 03-3782-2000



荇原第二地域センター

電話 03-3782-2000 FAX 03-3782-2511

■エレベーター工事 12月末まで(予定)

12月末まで、エレベーターは使用できません。
工事に伴い、第三集会室(和室)は、12/19(土)まで使用できません。(予定)

小山在宅介護支援センター

電話 03-5749-7288 FAX 03-5498-0646

今月のお知らせはありません。

清水台保育園

電話/FAX 03-3784-0519

今月のお知らせはありません。

旗の台保育園

電話/FAX 03-3784-1903

今月のお知らせはありません。

リサイクルショップ「リボン」旗の台店 電話 03-5498-7803 FAX 03-5498-7804

■「リサイクル自転車」販売会

12/24(木) 11:00~18:00 1階 店頭 ※9:30より整理券配布

月1回恒例の販売会です。1人1台限定・ギア無 7,200円 } (税込、防犯登録料を含む)
・ギア付 9,200円

■「婦人・紳士の靴」、「毛皮・レザー」特集

12/22(火)~27(日) 13:00~16:00 1階 カウンター

特別企画として予約なしで出品を受付します。 ※期間中1人1回10点まで

■「100円均一処分セール」

毎週金曜日 11:00~18:00 1階 店頭

衣料品、雑貨などすべて100円で大処分します。

■「手作り品大募集」

洋服・バッグ・小物入れ・アクセサリなど、1人1回10点まで。
出品は予約制です。詳しくはお問い合わせください。

手作り

募集中!

荇原区民センター

電話 03-3788-7939 FAX 03-3788-7940

今月のお知らせはありません。

旗の台文化センター

電話 03-3786-5191 FAX 03-5702-2846

今月のお知らせはありません。

旗の台児童センター

電話 03-3785-1280 FAX 03-3785-1260

■オーあそびタイム! 旗の台文化センター スポーツ室 定員:各回 15人まで(先着順)

毎週水曜日(9日・30日を除く) 小学生 14:00~14:50 / 中高生(優先) 15:00~15:50

小学生以上が対象です。バドミントンやバスケットボールなどができます。

文化センタースポーツ室を利用する方は登録用紙の提出が必要です。

当日、旗の台児童センターで受付、検温をしてからスポーツ室に移動してください。



清水台小学校

電話 03-3781-4841 FAX 03-3781-4838

■校内人権週間 12/1(火)~5(土)

各学級で取り組んだ人権標語を教室や廊下に掲示します。

人権標語から人権課題についての理解を深め、思いやりの心を育てていきます。



■柔道体験学習(5・6年生) 12/3(木) 8:45~10:10 体育館

東京都柔道連盟普及指導員・品川区柔道会の川島芳江先生を講師として、5・6年生が武道(柔道)の授業を行います。

柔道着の着方や礼儀作法・歴史等について学びます。



■ミニコンサート 12/5(土) 9:30~11:10 体育館

感染症防止対策を十分に行ったうえで、音楽の授業で学んだ歌や合奏を学年ごとに発表いたします。1家庭1枚1名様の手ケット制になっておりますので、ご理解とご協力をお願いいたします。

■あいさつ運動 1班 11/30(月)~12/4(金)

2班 12/ 7(月)~11(金)

3班 12/14(月)~18(金)

4班 12/21(月)~25(金)

8:05~8:15 正門前

後期縦割り班でのあいさつ運動が始まりました。新しいメンバーで元気な声で「おはようございます」のあいさつを行っていきます。

二学期も残り一カ月、今日も一日頑張ろうと笑顔で声を掛け合います。

■保護者会 12/ 8(火) 3・6年生

12/ 9(水) 2・5年生

12/10(木) 1・4年生

1~3年生 14:30~15:00(前半)

4~6年生 15:30~16:00(後半)

体育館

感染症防止対策を十分に行ったうえで、二学期末の保護者会を実施します。

■校外学習 12/10(木) 5年生 社会科見学(国立科学博物館・東京国立博物館)

12/22(火) 6年生 市民科学学習(東京タワー・東京スカイツリー)

全日(弁当持参)

移動手段:電車

校外学習等における感染症対策を十分に講じたうえで、各学年で実施してまいります。

■二学期終業式 12/25(金) 8:20~8:30 校庭

二学期の頑張りを振り返り、三学期への取組意欲をもたせます。

冬季休業中の生活指導を全体へ行います。

■三学期始業式 1/6(水) 8:20~8:30 校庭

新しい年への喜びと抱負をもたせ、三学期は学年のまとめの時期であることを意識させていただきます。

第二延山小学校

電話 03-3781-1348 FAX 03-3781-1579

■開校記念日 12/1(火)

92回目の開校記念日です。今年度は通常登校になります。



■校内音楽会 12/5(土) 8:55~10:30 アリーナ

学年学級の友達と協力して、日常の音楽で学習した合唱や合奏を発表します。



■保護者会 1~3年生:12/14(月)

4~6年生:12/17(木)

15:00~16:00 各学年フース各教室

二学期の学習と生活を振り返り、成果と課題についてお話をします。

■終業式 12/25(金) 8:20~8:40

児童が、お互いに心身ともに成長してきたことを認め合い、その努力を賞しあう中で、集団への所属感を高めます。

心身障害者福祉会館

〒142-0064 品川区旗の台5-2-2

電話 03-3785-3322 / FAX 03-3785-3353

■品川区立自立訓練センター

ホームページ <http://www.s-kaikan.net>

私たちと一緒に訓練しませんか?理学療法士(PT)や作業療法士(OT)の専門職からアドバイスをもらいながら、目標に向けて訓練をしていきます!

お気軽にご連絡ください。

対象:手帳をお持ちの方、高次脳機能障害の診断がある方

訓練時間:9:30~15:00 (内 昼休みは11:30~13:00)

費用:概ね1日800円程度 (所得によって利用料は変動いたします)

無料体験:利用を考えている方は体験利用があります。

場所:品川区立心身障害者福祉会館 4階

訓練内容:軽作業...郵便封筒の仕分け、器具部品の組み立てなど

机上課題...日報集計や物品請求など

通所訓練...通勤のための交通機関の練習や雨天時の練習など

調理訓練...食事作り体験

リハ科医による相談...本人やご家族の困りごとについての相談など

その他...個別に送迎サービス、訪問訓練の相談を受けております。



利用までの流れ

① 相談・受付

② 行政へ
障害サービス
利用の申請

③ 契約・利用開始

※高次脳機能障害受傷後間もない方には生活訓練、復職や就職を目指す方には、機能訓練をご用意しています。